

AJA OG-ROI-HDMI - リリースノート v1.7

Firmware for OG-ROI-HDMI

全般

AJA OG-ROI-HDMI openGear カード向けファームウェア v1.7 ではいくつかの改善が含まれています。潜在的な問題を避けるためにも、最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-ROI-HDMI サポートページ](#) でご確認ください。

v1.7 での機能追加、変更および改善点

v1.7

- ・ 2018 またはそれ以降の Mac Mini との組み合わせにおいて生じていた xvYCC カラースペースの不具合を修正

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-ROI-HDMI 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/119-opengear-cards?Itemid=-1>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。

7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.6.11

- ・ 入出力においてインターレース信号を処理する際は、フレーム数の代わりにフィールド数が信号レートとして表示されるよう改善

v1.5.1

- ・ xvYCC カラースペースの不具合および Mac mini (2018 以降) での YCbCr リミテッドと RGB フルレンジの不整合を修正

v1.4.1

- ・ v1.3.2 にアップデート後に、OG カードを機能させるためには DashBoard の GUI 上で EDID 設定を変更する必要があった不具合を修正

v1.3.2

- ・ 特定のビデオフォーマットに EDID を設定できるよう EDID エミュレーション機能を追加。この情報は、接続されている入力ビデオ信号発生源の機器へ送られます。この機能では、YCbCr フォーマットへの対応有無や、対応オーディオチャンネル数 (2ch または 8ch) の情報も表示されません。

v1.2.4

- ・ 有効な入力信号が検知されない場合、0-15 秒のタイマーでビデオおよびオーディオの出力をミュート、または黒画面出力するように設定できます。
- ・ 関心領域 (ROI) のエッジフィルタリングを無効にすることができます。
- ・ Raster Edge、Flicker および Edge Filtering を含む処理において、処理能力を超えた際のアラート機能を拡張 (アラート表示と同時に特定の処理機能はオフになります)
- ・ 常に Signal Present LED (入力信号検知用の LED) の状況に従うよう Lock LED のスキームを更新

v1.1.2

- ・ Dashboard 9.0 および Aura テーマインターフェースへの対応を追加

v1.0.7

- ・ OG-ROI-HDMI openGear カードの初回出荷バージョンファームウェア
- ・ openGear と互換性のあるカード
- ・ HDMI から 3G-SDI に変換

- ・関心領域 (ROI) スケーリング
- ・ループスルー可能な HDMI 入力
- ・3G-SDI 出力
- ・HDMI 入力フォーマットは 1920 x 1200p 60 Hz まで対応
- ・SDI 出力フォーマットは 525i 29.97 から 1920 x 1080p 60 Hz まで設定可能
- ・アスペクト比変換と画像回転
- ・バランスドアナログオーディオ入力もしくは 8 チャンネル HDMI エンベデッドオーディオから、2 チャンネルを選択し SDI 出力へエンベディング
- ・3-Pin ターミナルブロックコネクタ x 2 個 (カードに同梱)
- ・ネットワーク上の DashBoard ソフトウェア経由での制御
- ・リファレンス入力 (フリーラン、カード外部リファレンス、OG フレーム外部リファレンス 1 & 2)
- ・ホットスワップ対応
- ・openGear フレーム OGX、OG3、DFR-8321 と互換
- ・5 年間保証
- ・DashBoard 対応:
<http://www.opengear.tv/dashboard-software>
- ・その他の詳細情報については、OG-ROI-HDMI 製品ページを参照ください：
<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1115-og-roi-hdmi>